

フレッシュ名曲コンサート 東京交響楽団演奏会

チケット好評発売中



～祝祭の2曲～

2020年2月24日 月 休

開場 14:30 / 開演 15:00 秋川キララホール

[全席指定・税込] 一般 4,000円 友の会 3,500円 学生 1,500円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

合唱:キララ30周年記念合唱団



主催:秋川キララホール、公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 企画協力:東京オーケストラ事業協同組合

予定曲目

モーツァルト:戴冠式ミサ
J.シュトラウスII:喜歌劇『こうもり』ハイライト
(演奏会形式)台本・演出 海老田孝子、演出助手 中村康裕
※曲目は変更になる場合がございますのでご了承ください。



指揮
大井 剛史



戴冠式ミサソプラノ
ロザリンド
迫田 美帆



ソプラノ
アデーレ
高橋 さやか



戴冠式ミサ メゾ・ソプラノ
オルロフスキー
相田 麻純



戴冠式ミサテノール
アイゼンシュタイン
小堀 勇介



戴冠式ミサバス
ファルケ
小野寺 光

ご予約
お問合せ

秋川キララホール
〒197-0804 東京都あきる野市秋川1-16-1
<http://akigawa-kirarahall.jp>

☎042-559-7500

受付時間 9:00~18:00
毎週月曜日休館(祝休日の場合は翌日休館)

■無料駐車場あり ■JR五日市線 秋川駅下車 北口 徒歩5分

※友の会優待価格での販売は、お一人様各公演4枚までとさせていただきます。

※インターネットでのご予約には事前に無料会員登録が必要です。



指揮者 大井 剛史（おおい たけし）

1974年生まれ。東京藝術大学指揮科を卒業後、1999年同大学院指揮専攻修了。1996年安宅賞受賞。2000～01年、仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者として研鑽を積み、2007～09年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・ベドロツィ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009～16年までニューフィルハーモニーオーケストラ千葉（現・千葉交響楽団）常任指揮者、2009～13年山形交響楽団指揮者、2013～17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほとんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパートリーと誠実な指揮でいずれも高い評価を得ている。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師（吹奏楽）。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。



ソプラノ 迫田 美帆（さこだ みほ） 戴冠式ミサ ソプラノ こうもり ロザリンド

東京都西多摩郡出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスド・コース第2期修了。これまでにコンサートソリストとして、国内外の指揮者と共演。オペラでは、モーツァルト作曲『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ役、ドニゼッティ作曲『愛の妙薬』アディーナ役、ヴェルディ作曲『リゴレット』ジルダ役等にて出演するほか、本年4月には藤原歌劇団公演『蝶々夫人』にタイトルロールにて出演し好評を博す。また、本年6月、同団公演『フィガロの結婚』に伯爵夫人役にて出演予定。第13回東京音楽コンクール声楽部門第2位。第86回日本音楽コンクール声楽部門入選。藤原歌劇団団員。



テノール 小堀 勇介（こぼり ゆうすけ） 戴冠式ミサ テノール こうもり アイゼンシュタイン

国立音楽大学ならびに同大学大学院を首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第15期修了。第7回静岡国際オペラコンクールにて入選ならびに三浦環特別賞を受賞。第36回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第1位。第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位。第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位。文化庁新進芸術家海外研修制度にてイタリアへ留学。アカデミア・ロッシニアーナ2016を修了。チロル祝祭歌劇『アルジェのイタリア女』のリンドーロ役でヨーロッパ・デビュー。びわ湖ホール公演『連隊の娘』、藤原歌劇団公演『ラ・チェネレントラ』、日生劇場名作シリーズ『魔笛』や『愛の妙薬』のほかにも新国立劇場『ランスへの旅』などに出演。日本ロッシーニ協会会員。



バリトン 平田 利幸（ひらた としゆき） こうもり フランク

洗足学園音楽大学声楽科卒、二期会オペラ研修所修了。声楽を佐藤征一郎、須永尚子、大久保眞の各氏に師事。これまでに「メリーウィドウ」「こうもり」「愛の妙薬」「アイダ」「道化師」「チェネレントラ」「泥棒とオールドミス」他多数の演目で主要な役を演じる。宗教曲の分野では、バッハ・カンタータ、ヨハネ受難曲などでソリストを務める。また海外に於てはアイゼンシュタット・ハイドンザールにてハイドン作曲のオペラ『月の世界』エックリーティコ役、同劇場にて「ハーモニーミサ」バスソリストを務める。二期会準会員。

東京交響楽団（とうきょうこうきやうがくだん）

1946年創立の歴史と伝統のオーケストラ。サントリーホール、ミュゼザ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、「こども定期演奏会」「歳からのオーケストラ」先進的な取り組みが注目されている。新国立劇場のオペラ・バレエ公演を毎年担当。海外公演も多く、2016年には創立70周年を記念しウィーン楽友協会を含むヨーロッパ5カ国で公演を行った。音楽監督にジョナサン・ノット、正指揮者に飯森範範、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。2018年8月には日中平和友好条約締結40周年を記念し上海・杭州にて公演を行い、日中の文化交流の役割を果たした。公式サイト：<http://tokyosymphony.jp/>



合唱指導 山神 健志（やまがみ たけし）

1973年生まれ。自由学園最高学部卒業、東京芸術大学卒業後イタリアに留学。帰国後、合唱指揮者として活動を開始。現在は、児童合唱から大規模な混声合唱まで多くの合唱団の常任指揮者をつとめるほか、各地で市民参加による公募合唱団を指導。最近ではアンドレア・バッティスト二指揮によるヴェルディ『レクイエム』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』、マラー『千人の交響曲』の合唱指揮で好評を博し、2020年ウォルトン『ペルシャザールの饗宴』も合唱指揮を担当する。その的確な指導は共演した内外の指揮者や合唱団員から信頼されている。また、オーケストラと歌う素晴らしさを子どもから大人まで広く体験してもらおうと積極的に活動し、これまでにジョン・ラッター『子どもたちのミサ』（オーケストラ版日本初演）、上田真樹『あらしのよるに』（オーケストラ版委嘱初演）をはじめ、多くのコンサートを企画、指揮している。オーケストラ指揮の分野でも特に宗教音楽での評価が高い。オフィシャルHP <https://www.yamagami-takeshi.org/>



ソプラノ 高橋 さやか（たかはし さやか） こうもり アデーレ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程、博士後期課程を修了。2010年より明治安田クオリティオブライフ文化財団の海外音楽研修生としてパリに留学後、2013-2014年マルセイユ国立オペラ研修所にて研鑽を積む。2009年浜離宮ホールにて、モーツァルト劇場公演、ブーランクのモノオペラ『人間の声』ヒロイン役でオペラデビュー。2011年ドイツ・エアフルト国立劇場の夏季音楽祭、モーツァルト『魔笛』パミーナ役にて、ヨーロッパオペラデビュー。2009年第7回東京音楽コンクール声楽部門第3位、2013年第6回メドック国際声楽コンクール第1位。2016年平成28年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2017年第2回ロベルト・マサール国際声楽コンクールオペラ部門第2位。



メゾ・ソプラノ 相田 麻純（あいだ ますみ） 戴冠式ミサ メゾ・ソプラノ こうもり オルファスキ

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修士課程および博士後期課程の音楽研究科オペラ専攻を修了し、博士の学位を取得。在学中に安宅賞、アカンサス音楽賞および同声会賞受賞。第12回東京音楽コンクール声楽部門第3位。第77回日本音楽コンクールおよび第9回藤沢オペラコンクール入選。明治安田クオリティオブライフ文化財団の奨学生としてイタリアのバルマ音楽院に留学。モーツァルトからヴェルディに至るまで、数々のオペラに出演。特にメゾ・ソプラノの醍醐味ともいえる男性役を得意としている。宗教曲においても、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、マラー「復活」など幅広い作品においてソリストを務める。洗足学園音楽大学および桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



バス 小野寺 光（おのの ひとる） 戴冠式ミサ バス こうもり ファルケ

昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。その後、イタリアのジェノバ音楽院にて研鑽を積む。第3回立石信雄海外研修奨学金、昭和音楽大学下八川圭祐基金、同大学同侪会海外研修奨学金を得て、イタリアに留学。第45回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞（第1位）受賞。2017年イタリア・ストレーザ国際声楽コンクール第1位。2017年イタリア、マルティナ・フランカのヴァッレ・ディトリア音楽祭にて『ジャンニ・スキッキ』タイトルロール及びシモーネ役にて出演。藤原歌劇団では、帝国ホテル主催・インベリアルオペラ『フィガロの結婚』フィガロ役、第1回ベルカントオペラフェスティバル・イン・ジャパン『フランチェスカ・ダ・リミニ』グイード役を経て、2019年9月にオペラ『ランスへの旅』シンドニー卿役にて本公演デビューを果たす。昭和音楽大学重唱研究員。藤原歌劇団団員。男性ボーカルユニット『URANO』メンバー。岩手県出身。



ナレーション 小林 舞（こばやし まい）

あきる野市出身のフリーアナウンサー。2011年より、スカイパーフェクトTVのキャスターや式典司会、ナレーターとして活動している。中学（あきる野東中）高校は吹奏楽部。現在もホルン演奏を趣味としている。



キララ30周年記念合唱団

秋川キララホールによって2013年10月に創設された合唱団。山神健志さんのあたたかくも辛抱強い指導とピアノの松本智恵さんによる気配り十分なサポートのもと、6月以来、毎週金曜日の晩に練習を積んでいます。お客さまおひとりひとりに「歌の力」が届くことを祈っています。



ピアノ 松本 智恵（まつもと ちえ）

国立音楽大学音楽学部器楽科（ピアノ）卒業。石川喜美子氏、平澤一博氏に師事。第8回多摩六都フレッシュコンサートオーディションに合格、同コンサートに出演。イタリア・サンタマルゲリータにおいてサマーセミナーに参加。同ファイナルコンサートで伴奏を務める。ハイドン『天地創造』、バッハ『マタイ受難曲』のチェンバリストとして、フォーレ『レクイエム』のオルガニストとして出演。NHK-FM『名曲リサイタル』に出演。

現在、声楽家との共演を中心に多数のコンサートに出演する他、吹奏楽団、児童合唱団、混声合唱団のピアニストとしても活躍している

